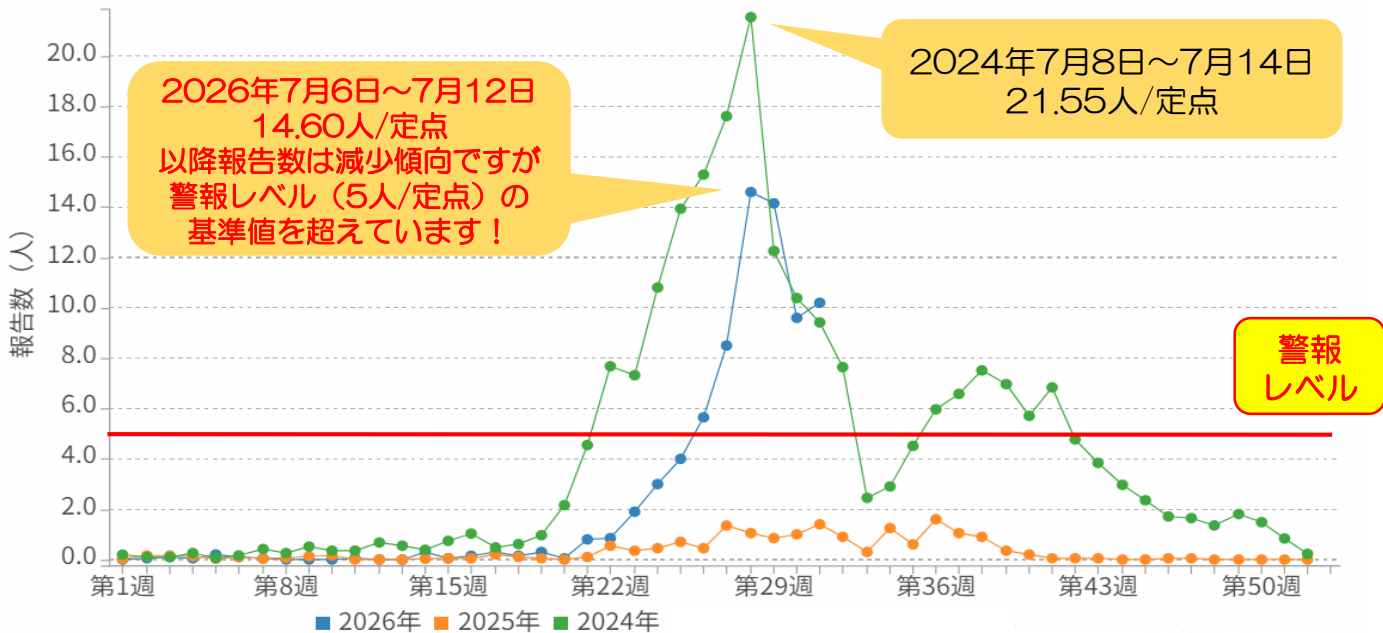


手足口病にご注意ください！

◎手足口病とは？

- ・口の中や、手足などに水泡性の発疹がでるウイルス感染症です。
 - ・主に夏季に流行し、発生報告数は2歳以下が半数を占めます。
 - ・主な症状は、口の中、手のひら、足の裏などにできる2～3mmの水疱性の発しんで、3～7日程度で消失します。
- ※ほとんどは数日間で治る病気ですが、合併症として稀に髄膜炎や脳炎等の症状が出る場合があります。特別な治療法は無く、対症療法が中心です。

警報
レベル超



◎どうやってうつる？

- ・感染経路：飛沫感染、接触感染、糞口感染
- ・潜伏期間：3～5日

◎どうやって予防する？

- ・有効なワクチンはありません。
- ・こまめな手洗いが有効です。
※トイレの後やオムツ交換の後、食事の前など流水と石鹸でしっかりと手洗いをしましょう。
- ※集団生活ではタオルの共有は避けましょう。
- ・トイレ使用時やオムツ交換の際には、排泄物を適切に処理しましょう。
※症状がおさまった後も、患者さんの便の中にはウイルスが含まれます。（2～4週間程度）

